最近のアイロンがけの意識と実態調査

2013年7月
花王株式会社　生活者研究センター
山廣　清美・弦巻　和

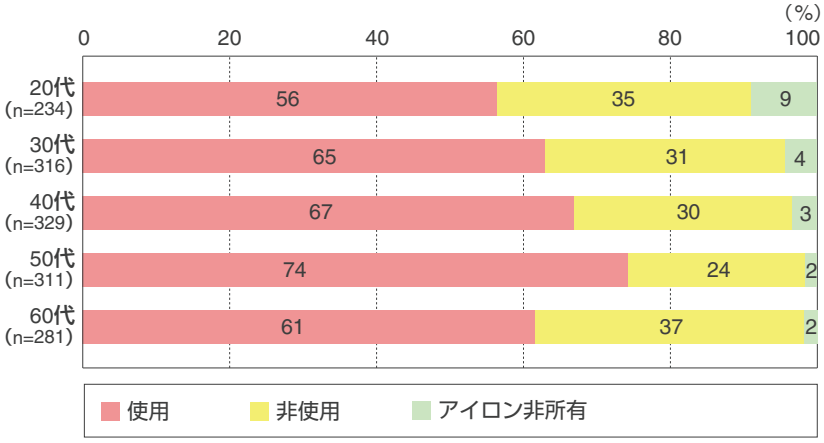
好きな家事ランキングで下位に甘んじることの多い「アイロンがけ」ですが、その理由をたずねると、「面倒くさい」「うまくいかない」「嫌い」などという声が目立ちます。このような主婦の気持ちを反映してか、最近はイージーケアの服が増えてきました。特にワイシャツは、手入れが楽な形態安定加工ワイシャツ（以下、形態安定シャツと表記）が主流となっています。こうした流れの中、アイロンがけがどのように変化しているかを把握し、必要とされる情報を提案します。

1. アイロンがけの実態

■ 調査概要
調査方法：web アンケート
対象者：首都圏 20 ～ 60 代　既婚女性　（N=1123、人口構成比で割付）
調査期間：2012.7.13 ～ 16

・生活者研究センターが実施している家事の実態調査によれば、アイロンがけが好きと答えた人は7%、やや好きを合わせても27%。
・アイロンの所有率は92%と高い。直近1ヶ月の実施率は67%で平均6.3回かけていた。
・アイロンをかけていたのは、9割が妻。
・かけているアイテムではワイシャツが多く、形態安定シャツもかけていた。

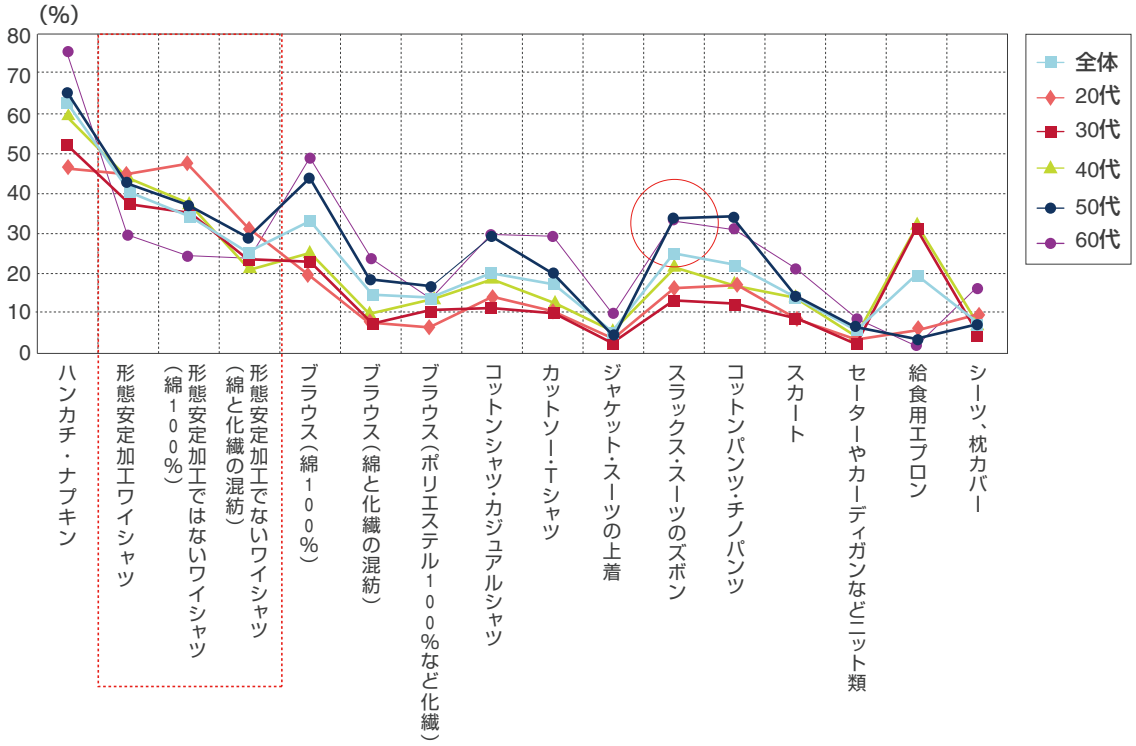
● この1ヶ月のアイロンの使用



● この1ヶ月間にアイロンをかけた回数（平均値）

	全体	20代	30代	40 代	50 代	60 代
女性	6.3	5.4	5.9	6.5	7.0	5.3

● この１ヶ月間にアイロンがけしたもの　（複数回答）＜アイロンがけ実施者＞



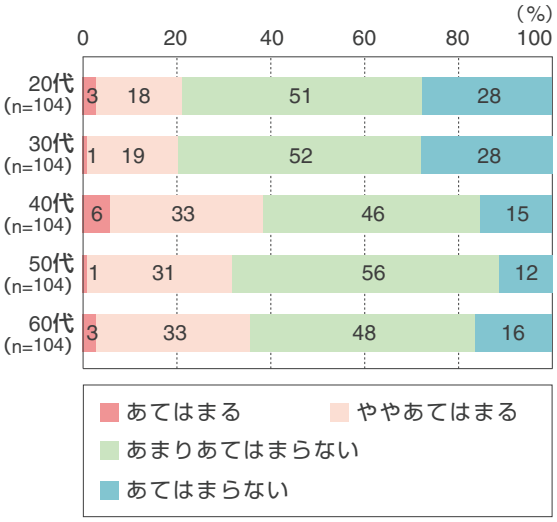
次に、アイロンがけの中心アイテムであるワイシャツにアイロンをかけている既婚女性に対象を絞って解析した。

2. アイロンがけに対する思い

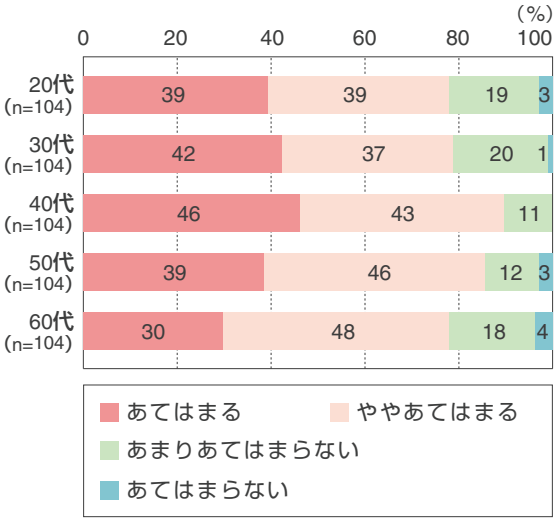
■ 調査概要
調査方法：web アンケート
対象者：夫が週3日以上ワイシャツを着用し、自分でアイロンをかける首都圏20～60 代の既婚女性
（N ＝ 520）
調査期間：2012.5.18 ～ 20

・若年もベテラン主婦も自分のアイロンがけの腕前に自信はなく、アイロンがけは「避けたい」と思っている。しかし、若い人ほど「きれいにできると気分がよい」と感じ、もっと上手にかけたいという意欲もあった。
・アイロンがけを教わったのは若い人ほど母親で、年齢が高くなるほど自己流が目立つ。自分のかけ方に満足を得られないためか、よい方法があれば試してみたいと思っており、若年ほどその傾向は高い。

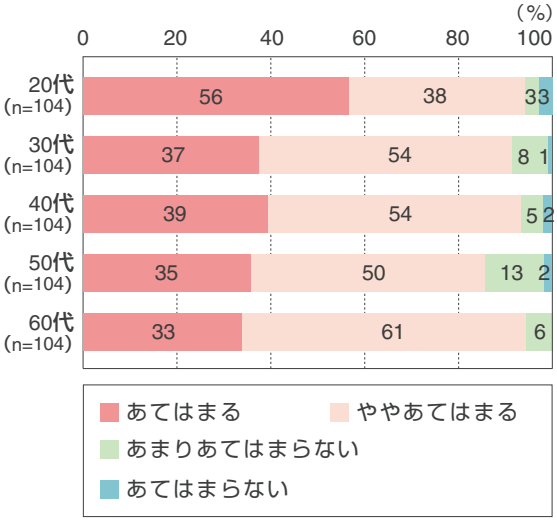
● 自分の腕前 アイロンがけは上手だと思う



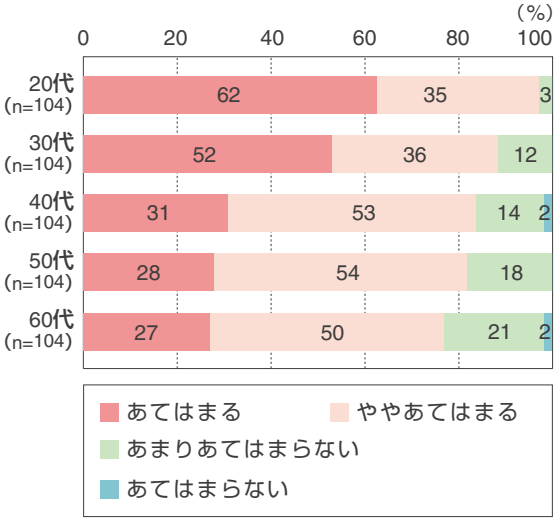
● できれば、アイロンがけはしたくない



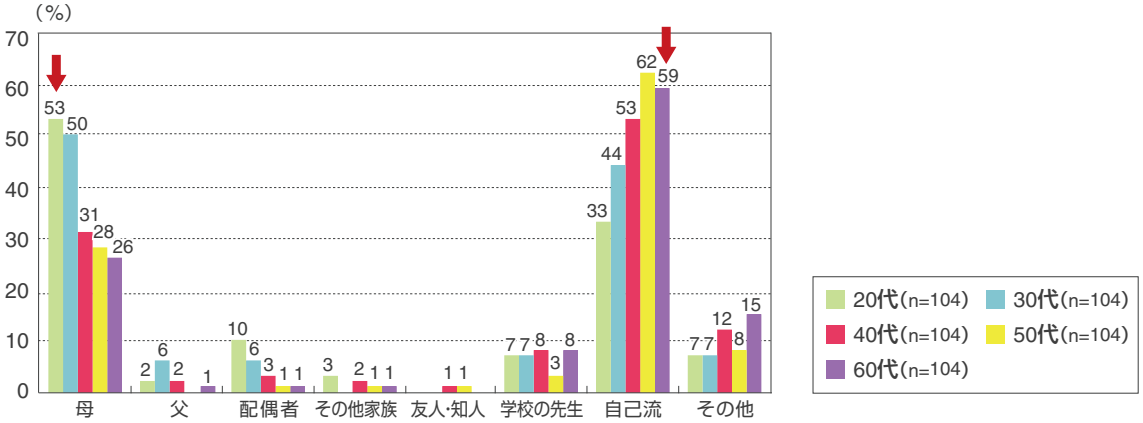
● アイロンがけがきれいにできると気分がよい



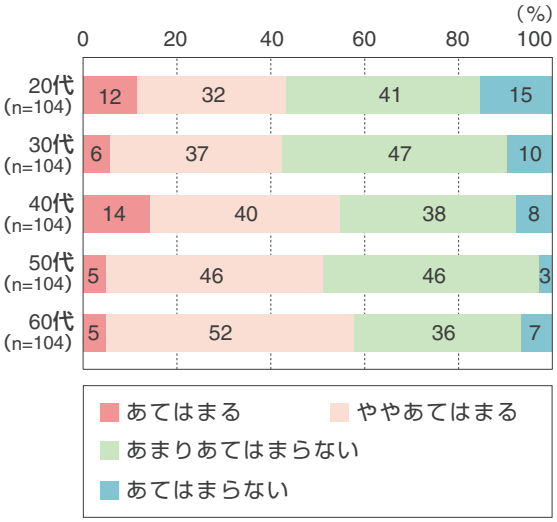
● アイロンをもっと上手にかけたい



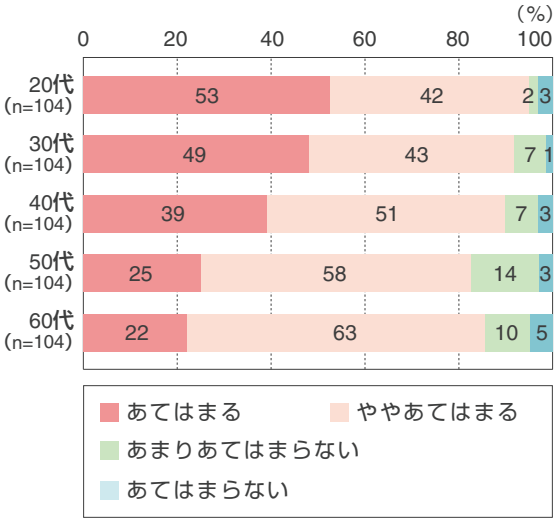
● アイロンがけは誰に教えてもらったか？（複数回答）



● 自分のかけ方が一番やりやすい



● よい方法があれば今の方法を変えてもいい

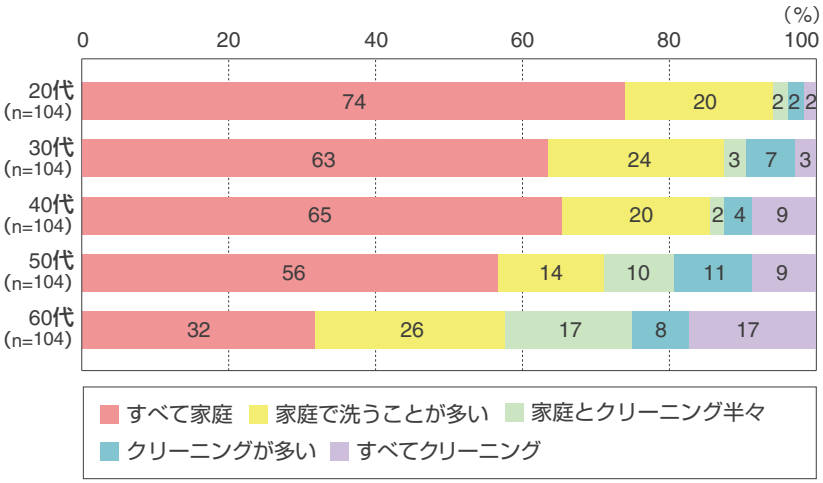


3. ワイシャツの手入れ実態

■ 調査概要
調査方法：web アンケート
対象者：夫が週3日以上ワイシャツを着用し、自分でアイロンをかける首都圏20～60 代の既婚女性
（N ＝ 520）
調査期間：2012.5.18 ～ 20

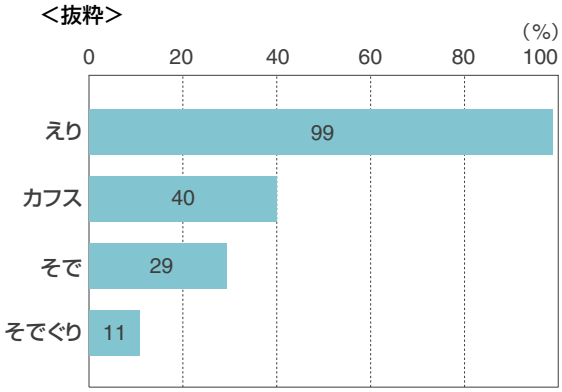
・洗濯は、家庭洗濯中心で若年ほどその傾向が高い。一日着用したら標準コースで洗う。
・ほとんどの人がえり汚れを気にしていたが、部分洗いを毎回実施していたのは 3 ～ 4 割。若年ほど部分洗い専用洗剤や漂白剤などを使い、60 代はもみ洗いのための固形石鹸や洗濯ブラシを使用し、技と道具で対応。
・のり剤使用は少数で、柔軟剤使用が多数派で若年ほど使用率が高い。
・干す時に「ふりさばきシワをとる」は、20 代で 75%が実施。「縫い目を引っ張る」は 50 代と 60 代の実施率が高く、20 代は「干してからたたく」が高い。
・形態安定シャツは、どの部位も 60% 以上の人がアイロンをかけていた。
・60 代は、スチームのみ使用が、41% ともっとも高かった。
・霧吹きを使うのは少数派。アイロン用仕上げ剤の利用も少ない。

● ワイシャツは家庭洗濯かクリーニングか？



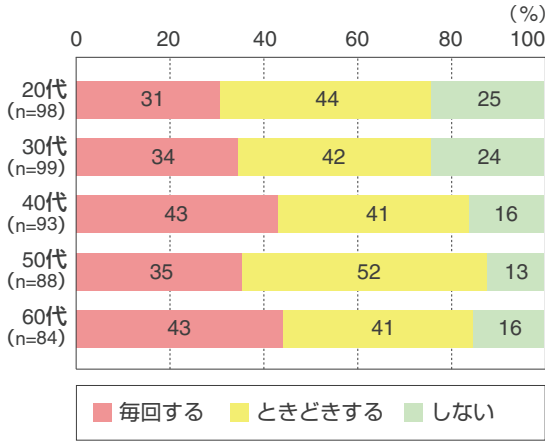
● ワイシャツの汚れが気になる部分（複数回答）

＜抜粋＞



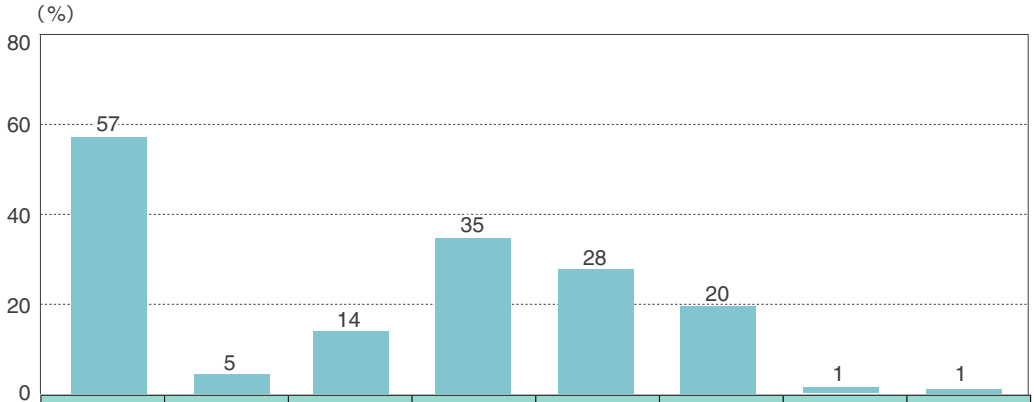
（ワイシャツの汚れが気になる人 n=498）

● ワイシャツの部分洗い実施率



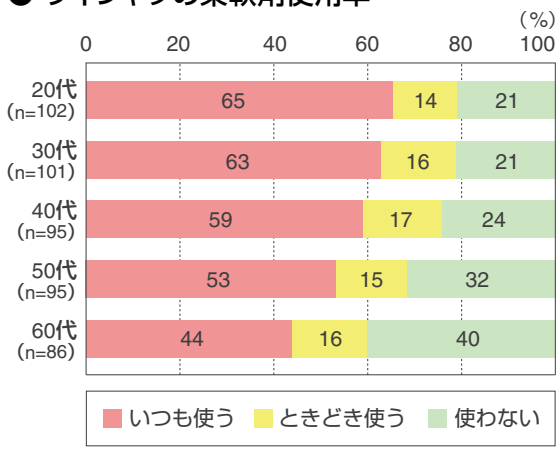
（ワイシャツを自宅で洗濯している人で汚れが気になる人 n=462）

● 部分洗いのとき使用するもの（部分洗い実施者ベース、複数回答）



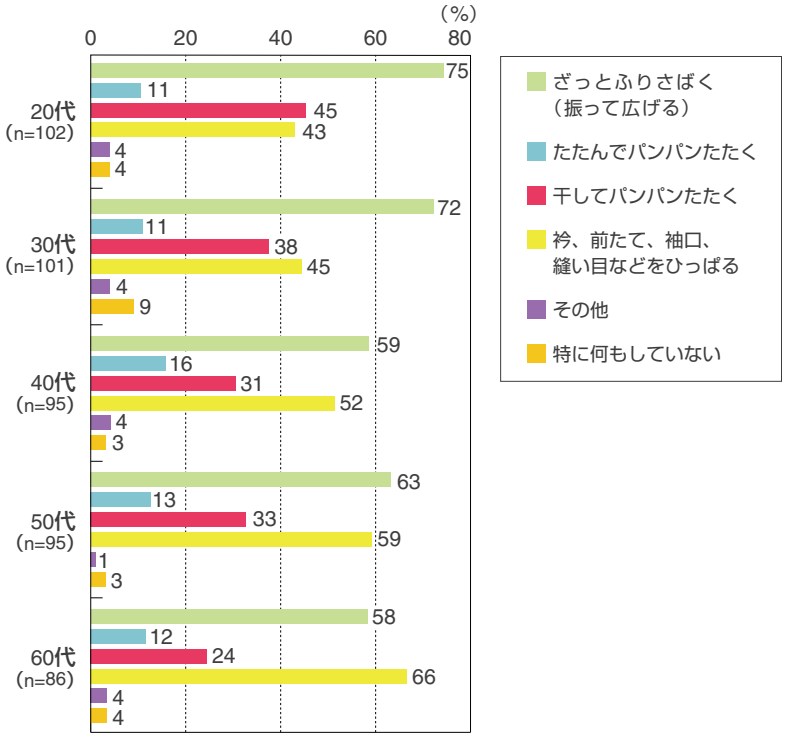
	部分用洗剤	洗濯用粉末洗剤	洗濯用液体洗剤	固形せっけん	漂白剤・シミ抜き剤	ブラシなどの道具	洗濯板	その他
合計（n=375）	57	5	14	35	28	20	1	1
20 代（n=74）	65	4	14	26	45	16	3	3
30 代（n=75）	67	1	12	28	35	12	0	3
40 代（n=78）	59	4	9	32	19	21	1	0
50 代（n=77）	56	3	14	38	18	18	0	0
60 代（n=71）	39	11	21	51	23	31	3	0

● ワイシャツの柔軟剤使用率

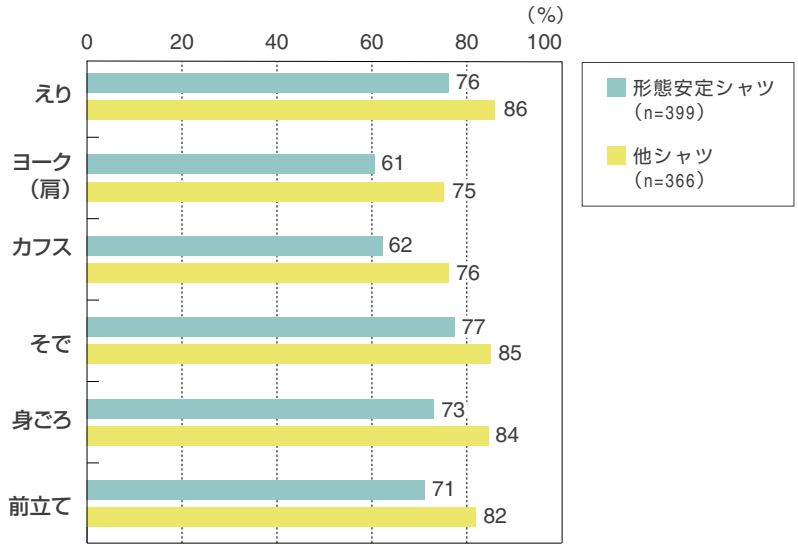


（ワイシャツを自宅で洗濯する人 n=479）

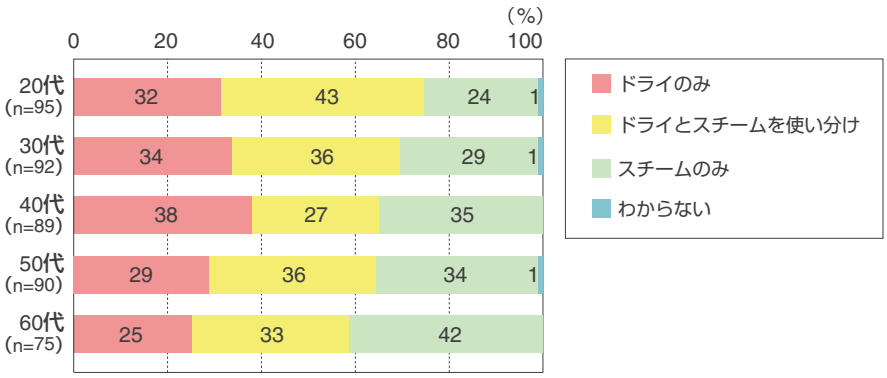
● ワイシャツを干すときにする行為 （複数回答）



● アイロンをかける部位（形態安定シャツとそれ以外のシャツ）（複数回答）

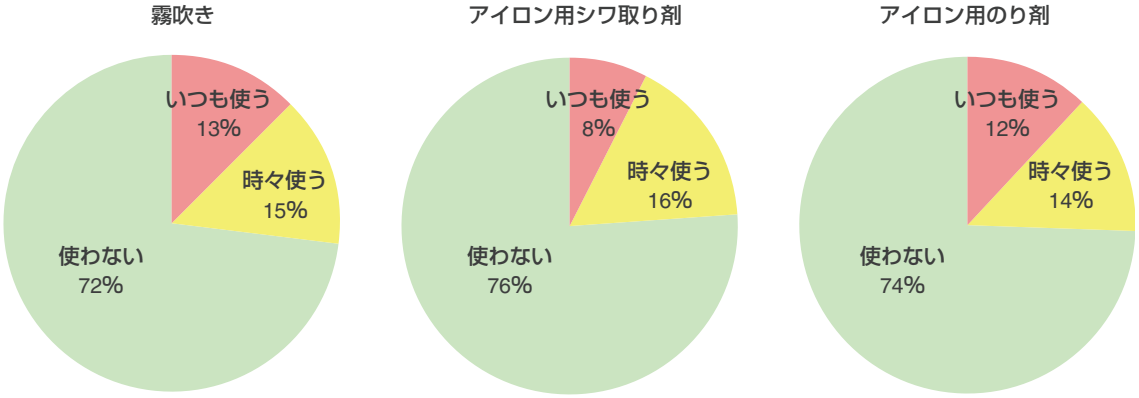


● アイロンのドライ・スチームの使い分け



（アイロンがけ実施者ベース n=441）

● 霧吹き・アイロン用仕上げ剤使用状況



（アイロンがけ実施者ベース n=441）

～家庭訪問調査より～

実際どのようなやり方で、ワイシャツにアイロンをかけているかを家庭訪問調査で確認した。アイロンがけそのものに対するポジティブな思いは、「達成感がある」「シワがとれるとスキッとする」「袖山のラインがピシッと決まるとうれしい」と答えている。
また、子育てで忙しい中、「音楽を聞きながら」「テレビを見ながら」など、一人の時間を楽しみながらかけている様子もうかがえた。

●行動観察から見えた気になるかけ方

- ワイシャツは短時間でさっとかける程度でカフスなどむずかしい部分は避けていた。
- アイロンの設定は、温度を気にせず、スチームでかけていた。
- 布を広げないままかけ、空いている手を使わず、アイロンの先をせわしなく左右に動かしていた。（P9 写真参照）

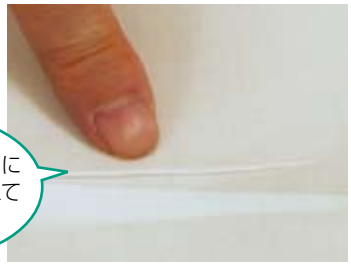
全体として、アイロン用仕上げ剤を使わずアイロンのスチームでかけるため、かけた直後はキレイにかかっているが、しばらくすると、細かなチリメンジワができていた。ワイシャツは、形態安定シャツでも綿や綿混紡が多いので、スチームだけではしっかりかかっていないためと思われる。

△ 気になるかけ方

・アイロン台に布を広げないままかける
・空いた手を使わないでかける

・アイロンの先を左右にふりながらかける
・かけている途中で、アイロンを持ち上げる

・かけ終わったところを自分の身体に近づけていく



布が浮いたところにアイロンが置かれてできた折りジワ

温かいうち身体に寄せたためできたくしゃくしゃのシワ

◯ アイロン達人のかけ方

・シャツをアイロン台にのせたら、布をピターッと広げておく

・空いてる手で、軽く布を引っ張り、布の浮きを防ぐ
・フラット面を作りながらまっすぐ動かす

・えりなど生地が厚い部分からかけ、身ごろは、かけ終わったら向こう側におくっていく